



令和5年度 夏休み国語コンクールのお知らせ



| | コンクール名 主催者 | テーマ | 募集要項 | 返却 | 締め切り 参加賞 |
|---|----------------------------------|--|---|----|-------------------|
| 1 | 市民マナー条例&防犯啓発標語 市川市 | 「歩きタバコ」「犬のふんの放置」 「空き缶等のポイ捨て」の禁止、「電話 de 詐欺」の防止 | 指定用紙を使う。 | なし | 9月1日 参加賞 あり |
| 2 | 市川手児奈文学賞 市川市 | 市川をテーマにした短歌・俳句・川柳・詩 ・市川の自然、文化、祭、史跡や建物、市川ゆかりの人物などを題材にする。 | ・応募用紙に書く。(詩は 400 字 詰め原稿用紙に書く。3枚以内) ・応募部門、氏名、学校名、学年を 必ず明記する。 ・各部門 1 人5点まで。 | なし | 9月1日 参加賞 なし |
| 3 | 市川市読書感想文コンクール 市川市 | ○課題図書 ○自由図書 | 低学年：本文 800 字以内 中学年：本文 1200 字以内 高学年：本文 1200 字以内 | なし | 9月1日 参加賞 なし |
| 4 | てのひら文庫 一般財団法人 総合初等教育研究所 | ■「てのひら文庫部門」 学年配当指定図書の感想文 ■「自由図書部門」 「てのひら文庫部門」以外の児童向け 図書の感想文 | 1年生：400～1200字以内 2年生：800～1200字以内 3・4年：1200～1600字以内 5・6年：1600～2000字以内 | なし | 9月1日 参加賞 なし |
| 5 | 子ども作文コンクール 読売新聞社 | 『ありがとう』感謝の心を、未来へ つなぐ。 ①身近なはたらく人へ、ありがとう 例：家族へ、先生へ、お医者さんへ など ②あこがれの仕事、かなえたい夢 例：研究者になって…、スポーツ選手にな って…など | 400字詰め原稿用紙3枚以内 | なし | 9月1日 参加賞 あり |
| 6 | 手紙作文コンクール 日本郵便 | 伝えよう、夏の思い出、あの人に。 | はがき作文部門 絵手紙部門 | なし | 9月1日 参加賞 あり |
| 7 | 市川市小学生・中学生新聞感想文コンクール 市川市教育委員会 | 「2023年の夏はぜひ新聞を読んで！ 感じて！楽しんで！」 記事をもとにかんじたこと、思ったこと、 学んだことなどを文にして応募する。 | 指定用紙を使う。 | なし | 9月1日 参加賞 なし |

令和5年度 市民マナー条例&防犯啓発コンクール募集要項

1. 目的

市内の小・中学校、義務教育学校、特別支援学校の児童生徒より、市民マナー条例及び防犯活動（電話 de 詐欺）に関するポスター・標語を募集し、市民マナー条例の更なる増進と防犯対策向上を図るため

2. 主催 市川市 市民部 市民安全課

3. 応募の資格 市内の小・中学校、義務教育学校、特別支援学校の児童及び生徒

4. 部門

- ・ポスター部門 小学生（低学年、中学年、高学年）、中学生
- ・標語部門 小学生（低学年、中学年、高学年）

5. 応募方法

(1) 募集期間 令和5年9月6日（水）17時まで、随時受付

(2) 内容 市民マナー条例及び防犯活動の啓発に関わるもの

**「歩きたばこ」「犬のふんの放置」「空き缶等のポイ捨て」の禁止、
「電話 de 詐欺」の防止をテーマとした作品**

(3) 用紙サイズ ①ポスター 四つ切り画用紙（B3判、54cm×38cm）

②標語 指定用紙に1点

(4) 作品の制限 色や字数等の制限は、特にありません。

(5) 出品手続き ①ポスター 「ポスター作品応募者添付用」に必要事項を記入し、作品裏面の左下に貼付。「ポスター作品応募者名簿」に出品者の氏名を記入して、作品とともに提出してください。

②標語 「標語作品指定用紙」に標語を記載し、「標語作品応募者名簿」とともに提出してください。

(6) 提出先 各学校で取りまとめのうえ、直接、市民安全課マナー条例グループ（市川市八幡1-1-1市役所第1庁舎3階）までご提出ください。

6. 表彰

ポスター・標語部門において、優秀作品各1点、優良作品各2点を選考し、「優秀賞」「優良賞」として賞状を授与し、記念品として図書カード（優秀3,000円分、優良2,000円分）を贈呈します。

また、入賞者に入賞作品を掲載したカレンダー等を、応募者全員に参加賞を学校経由でお渡しいたします。

標語作品指定用紙

| | | |
|-----|---|---|
| | | |
| 学校名 | | |
| 学年組 | 年 | 組 |
| 氏 名 | | |

この用紙一枚に一作品をご記入ください。
応募多数の場合はコピーしてください。

第69回



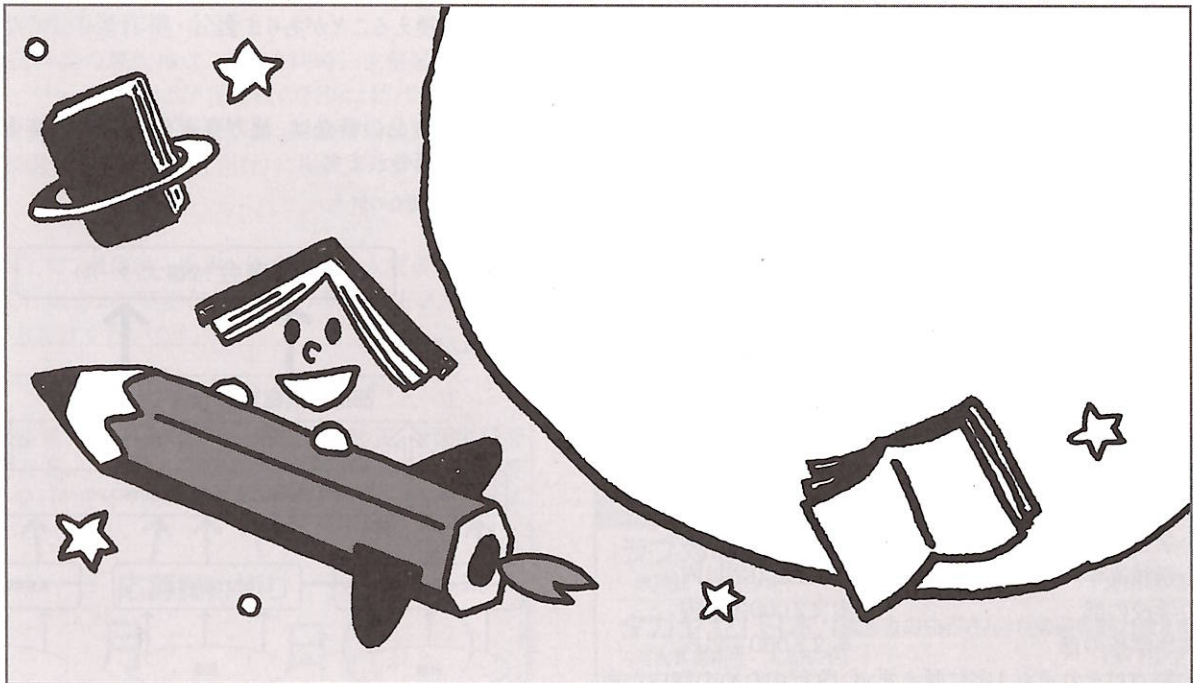
読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文 全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社

後援／内閣府・文部科学省 協賛／サントリーホールディングス株式会社

応募要項



青少年読書感想文全国コンクール イメージキャラクター「おほんちゃん」

公式ホームページ = <https://www.dokusyokansoubun.jp>



- ◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社
- ◆後援：内閣府・文部科学省
- ◆協賛：サントリーホールディングス株式会社

◆趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

◎課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

◎自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2003年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部（1, 2年生） 課題読書 自由読書
- ②小学校中学年の部（3, 4年生） 課題読書 自由読書
- ③小学校高学年の部（5, 6年生） 課題読書 自由読書
- ④中学校の部 課題読書 自由読書
- ⑤高等学校の部 課題読書 自由読書

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。

| | |
|------------------|------------|
| 小学校低学年の部（1, 2年生） | 本文 800字以内 |
| 小学校中学年の部（3, 4年生） | 本文1,200字以内 |
| 小学校高学年の部（5, 6年生） | 本文1,200字以内 |
| 中学校の部 | 本文2,000字以内 |
| 高等学校の部 | 本文2,000字以内 |
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◆応募作品

- ①日本語で書かれた作品に限ります。
- ②課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

◆作品提出

- ①児童生徒は必ず在籍校を通じて提出してください。児童生徒の直接個人応募は受け付けておりません。
- ②作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ③別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ④ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

◆応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

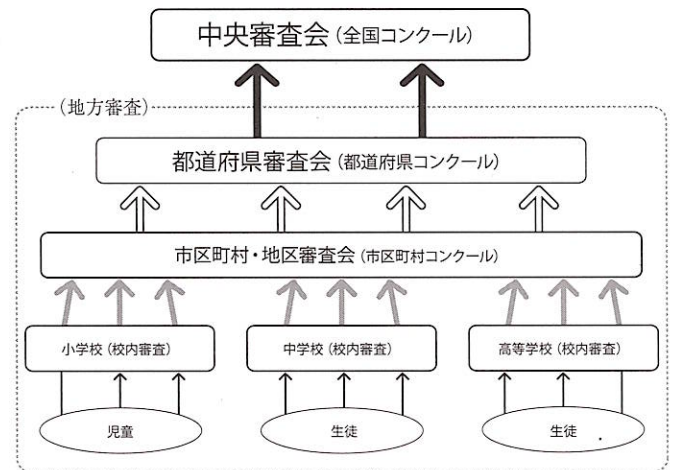
◆作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

◆審査

- ①応募作品の審査は、地方審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。

〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各部ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・筑波大学教授、川北亮司・児童文学作家、杉本卓・青山学院大学教授ほか、以上予定）などで構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設在籍者の作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみの在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2023年9月29日（金）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。



◆入賞発表

在籍校を通じ、本人あてに通知します。同時に、2024年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

◆表彰

本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

《個人賞》

- ◎内閣総理大臣賞（最優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。
- ◎文部科学大臣賞（優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。
- ◎毎日新聞社賞（優秀作品）
課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。
- ◎全国学校図書館協議会長賞（優良作品）
課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。
- ◎サントリー奨励賞（奨励作品）
課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。
- ◎入選賞（入選作品）
上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

《学校賞》

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞を受賞した児童生徒の在籍校へ、賞状、盾およびサントリー学校賞。

◆入賞・入選作品の著作権・公表

- ①入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。
- ②最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集「考える読書」（毎日新聞出版刊行）に掲載されます。

◆表彰式

2024年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。

*国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。

※内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞の受賞者が希望した場合、受賞証明書を発行します（送料実費）。詳細は入賞発表通知であらためてお知らせします。

応募締め切り

月 日()

※地方審査においては、本応募要項の他に規定を設けている場合があります（原稿用紙の使い方、提出方法など）。詳細は在籍校にご確認ください。

※締め切りは都道府県によって異なります。締め切り日についても在籍校にお問い合わせください。

作品提出先

※児童生徒は在籍校に提出してください。

課題図書（同一部内での学年指定はありません）

◇小学校低学年の部（1、2年生）

それで、いい! 磯みゆき 作
ポプラ社 1,430円 はたこうしろう 絵

よるのあいだに... : みんなをささえるはたらく人たち
ポリー・フェイバー 文 ハリエット・ホプデイ 絵
BL出版 1,760円 中井はるの 訳

けんかのたね ラッセル・ホーバン 作 小宮由 訳
岩波書店 1,430円 大野八生 絵

うまれてくるよ海のなか
アリス館 1,540円 高久至 しゃしん かんちくたかこ ぶん

◇小学校中学年の部（3、4年生）

ライスボールとみそ蔵と 横田明子 作
絵本塾出版 1,540円 塚越文雄 絵

秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえる!
オンジャリQ・ラウフ 著
あすなる書房 1,540円 千葉茂樹 訳 スギヤマカナヨ 絵

化石のよぶ声がきこえる: 天才恐竜ハンターウエンディスロボータ
ヘレイン・ベッカー 作 サンドラ・デュメイ 絵
くもん出版 1,760円 木村由利 訳・監修

給食室のいちにち 大塚菜生 文
少年写真新聞社 1,870円 イシヤマアズサ 絵

◇小学校高学年の部（5、6年生）

ふたりのえびす フレーベル館 1,540円 高森美由紀 作

5番レーン ウン・ソホル 作 ノ・インギョン 絵
鈴木出版 1,760円 すんみ 訳

魔女だったかもしれないわたし
PHP研究所 1,540円 エル・マクニコル 著 櫛田理絵 訳

中村哲物語 : 大地をうるおし平和につくした医師
汐文社 1,760円 松島恵利子 著

◇中学校の部

スクラッチ あかね書房 1,650円 歌代朔 作

アップステージ : シャイなわたしが舞台上に立つまで
評論社 1,760円 ダイアナ・ハーモン・アシャー 作 武富博子 訳

人がつくれた川・荒川 : 水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする
旬報社 1,760円 長谷川敦 著

◇高等学校の部

ラブカは静かに弓を持つ 安壇美緒 著
集英社 1,760円

タガヤセ! 日本 : 「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます
河出書房新社 1,562円 白石優生 著

昆虫の惑星 : 虫たちは今日も地球を回す
アンヌ・スヴェルトルップ=ティエゲソン 著
辰巳出版 1,980円 小林玲子 訳

※すべて税込み価格

問い合わせ先 ※作品送付先ではありません

公益社団法人 全国学校図書館協議会
〒112-0003 東京都文京区春日2丁目2番7号
TEL. 03-3814-4317(代) FAX. 03-3814-1790

毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館 毎日企画サービス
TEL. 03-6265-6813 FAX. 03-6265-6837
公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができなない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

第69回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。



青少年読書感想文
全国コンクール

※提出は在籍校へお願いします

応募票

心
募
区
分
課題読書
自由読書
(○で囲んでください)

| | | |
|---|---|--|
| 感想文の題名 | | |
| 所 属 | 都道府県 () 郡 () 市区町村 () | 学校 () |
| 属 | (〒) () (電話) () | () |
| 学校所在地・担当者名 (ふりがな) (電話番号は市外局番から記入してください) | (担当者名) | |
| 部・学年 | 小低・小中・小高・中学・高校 | 学 年 |
| 氏 名 (ふりがな) | () | 生年月日・年齢 年 月 日生(歳) <small>※高校生のみ記入</small> |
| 対象図書(読んだ本) | 書 名 <small>※サブタイトルも必ずご記入ください</small> | |
| | 著者・編者・訳者・画家 | |
| | シリーズ名・文庫名 | |
| 発行所・発行年 | 発行所 | 発行年 |
| 定価・大きさ・ページ数 | 定 価 円(本体 円) | 発行年 初版発行年 ページ数 |
| 感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください) | 有・無 | (参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください) |
| 応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 | <input type="checkbox"/> 了承します | |

学校図書館や子どもの読書に関する専門誌

学校図書館

タイムリーな教育的課題から日々の学校図書館業務まで
特集記事と多彩な連載。各地の研究・実践例も多数紹介

毎月1日発行 定価 770円(本体700円(税10%))



選書ツールとして必携の情報紙

学校図書館 速報版

学校図書館・出版関連ニュース、研修会情報をいち早くお届け
全国SLA選定図書リスト掲載。図書紹介や作家インタビューも

毎月1・15日発行 定価 330円(本体300円(税10%))

公益社団法人

全国学校図書館協議会

〒112-0003 東京都文京区春日 2-2-7

TEL 03-3814-4317 (代) FAX 03-3814-1790

<https://www.jsla.or.jp>

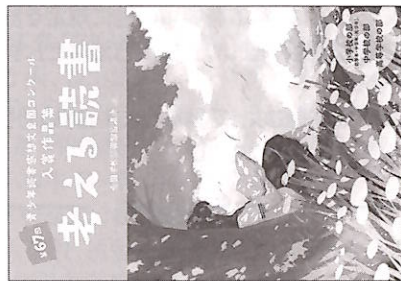
第68回 青少年読書感想文 全国コンクール入賞作品集

考える読書

全国学校図書館協議会 編

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞はじめ、
各学年のコンクールを勝ち抜いた入賞作品を
すべて収録。巻末に、入

A5判・上製 予価2530
978-4-620-52091-9



※第67回作品集(昨年度)

毎日新聞出版 予価2530
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17
お問い合わせは(営業本部)TEL03-6265-6941

応募時の注意事項

- ◎感想文を応募していただくときには、特に次の①～⑤の事項についてご注意ください。
- ◎③で必要な「応募票」「応募申請用紙」は、右ページに掲載してあります。
- ※必要数を原寸大でコピーしてご利用ください。

審査基準

- 作品が十分読みこなされていて、感想に対して根拠があること。
- 文章が平明であり、自分のことばになっていること。
- 書かれた主旨が明確であり、しかもそれは学年相応のものであること。
- 文章は筋が通っていて、聞く人や読む人に対して説得力があること。
- 感想の観点が、その人の個性的なものであり、かつ、それはまた素直なものであること。

① 字数など

- ・400字詰め原稿用紙に縦書き、自筆とする。(コピー・ワープロは不可)
- ※1年は240字詰め原稿用紙も可

- 1年 …………… 400字～1200字以内
- 2年 …………… 800字～1200字以内
- 3・4年 ……… 1200字～1600字以内
- 5・6年 ……… 1600字～2000字以内

- ・題名、学校名、学年、名まえ及び、そのための空白は字数に含む。
- ・改行のための空白は字数に含む。
- ・句読点等は字数に含む。

② 原稿用紙の使い方

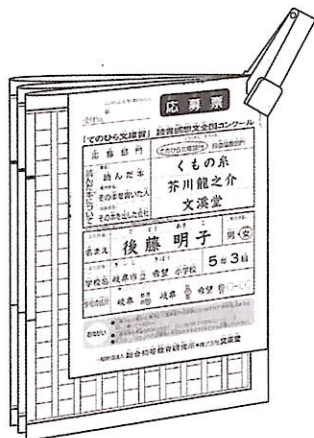
- ・第1行目に「題名」を書く。
- ・第2行目に「学校名」「学年」「名まえ」を書く。※長くなる場合は2行も可
- ・次の行から作文を書き始める。※文字は原稿用紙のマス目に書く。

③ 応募票・応募申請用紙(右ページに掲載)

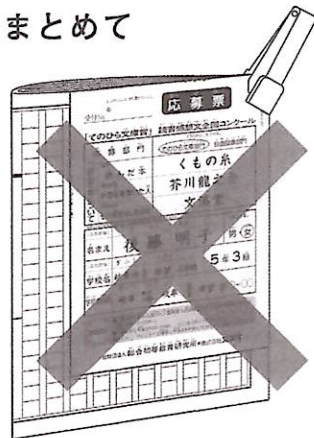
- ・「応募票」に必要事項を記入し、作品と一緒にとじる。
- ・学年ごとに「応募申請用紙」に必要事項を記入し、作品と一緒に送る。

④ 原稿用紙のとじ方

- ・1枚1枚、原稿用紙の表面を外側にして二つに折る。
- ↓
- ・折った原稿用紙を順番に重ねる。
- ↓
- ・作品の一番上に「応募票」を添付する。
- ↓
- ・右肩をとじる。




原稿用紙をまとめてとじない。



⑤ 応募された作品について

- ・作品は返却いたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。

応募票についてのお願い

- ①入賞された場合は、賞状と入賞発表の元原稿になりますので、学校名、名まえは正しく書いてください。
- ②右上の  のところで、応募票と作品をホチキスでとめてから、応募してください。

◀ 応募申請用紙

学年ごとに必要事項を記入し、応募作品と一緒に提出してください。

▶ 応募票

必要事項を記入し、必ず、応募作品の原稿用紙の一番上に添付してください。

刷り増しされる場合
 ・原寸大でコピーしてください。
 ・予め学校名・住所、年組等を記入後コピーされますと、作業時間の短縮になります。

おう ぼ ひょう
応募票

※作品の返却はいたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。


「てのひら文庫賞」 読書感想文全国コンクール

| | |
|---|---------------------|
| どちらかに○をつけてください。 てのひら文庫部門 自由図書部門 | |
| 読んだ本について | (書名) 読んだ本 |
| | (著作者名) その本を書いた人 |
| | (出版社名) その本を出した会社 |

※下記個人情報は、当コンクールの運営目的以外には使用いたしません。

| | |
|-----------------|---------------------------------|
| 学校の住所 (ふりがな) | (〒 -) 都道府県 区市郡 町村 |
| 学校名 (ふりがな) | 立 小学校 年組 |
| 名まえ (ふりがな) | |

おねがい

- 入賞された場合は、賞状と入賞発表の元原稿になりますので、学校名、名まえは正しく書いてください。
- 入賞発表時に名まえを出したくない方は()に○をつけてください。→ ()
- 右上の  のところで、応募票と作品をホチキスでとめてから、応募してください。

小学生 全学年対象

はたらく人を応援する

学習課題に
おすすめ!

第10回 こども作文コンクール

応募受付

2023. 7/1(土)

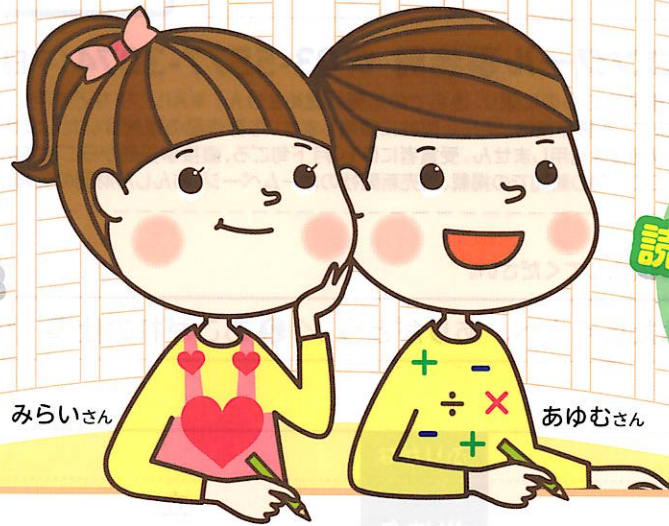
~9/15(金)

※当日消印有効

「ありがとう」 感謝の心を、未来へつなぐ。

参加賞

ご応募いただいた方
全員に
オリジナルの参加賞を
プレゼント!



大賞作品は、
読売新聞および
読売KODOMO新聞に
全文掲載
いたします!

募集テーマ ①②どちらかを選び、作文にしてください。(400字詰原稿用紙3枚以内)

① 身近なはたらく人へ、ありがとう

たとえば

はたらいっている家族へ

学校や習い事の先生へ

街を守るおまわりさんへ

よく行くお店の

店員さんへ など、感謝の気持ちを作文にしよう!



② あこがれの仕事、かなえたい夢

たとえば

ミュージシャンになって、
歌で元気を届けたい

薬剤師になって、
患者さんをサポートしたい

小説家になって、
わくわくする物語を書きたい など、今の思いを作文にしよう!



賞と賞典(予定)

- 大賞(3名).....賞状と副賞(図書カード5万円分)
- 優秀賞(3名).....賞状と副賞(図書カード3万円分)
- 読売新聞社賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
- あんしん財団賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
- 選考委員特別賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
- 佳作(10名).....賞状と副賞(図書カード5千円分)

受賞された方は、11月4日(予定)に東京都内で開催される表彰式にご招待いたします。

応募方法は裏面をご覧ください

応募資格

小学校1年生~6年生

※右記3つの部に分けて審査します。

- 小学1年~2年生の部
- 小学3年~4年生の部
- 小学5年~6年生の部

選考委員

小説家

榎月 美智子

フリーアナウンサー

木佐 彩子

読売新聞東京本社
イノベーション本部長 是枝 智

政策研究大学院大学
名誉教授 橋本 久義

あんしん財団
評議員 檜垣 昌子 ほか

お問い合わせ

こども作文コンクール事務局

☎03-5577-3074 (平日10:00~18:00)

あんしん財団オフィシャルサイトに専用ページを開設中!

あんしん財団 作文

検索



主催: 読売新聞社 共催: 一般財団法人あんしん財団 後援: 文部科学省

応募方法

下記の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、作品に添付し、右記事務局にご郵送ください。

個人でご応募される方

①【応募用紙】、②【連絡先】を記入し、作品の1枚目に添えて、ホチキス留めしてください。

学校や塾などでまとめてご応募される方(団体応募)

- それぞれの作品の1枚目に①【応募用紙】を添えて、ホチキス留めしてください(②【連絡先】の記入は不要)。
- 全ての作品をひとまとめにし、③【団体専用応募用紙】を添えてご郵送ください。
- ③【団体専用応募用紙】の写しを控えとし、保管してください。
- 参加賞の送付や連絡は、③【団体専用応募用紙】の連絡先にいたしますので、正確にご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、本コンクールの選考作業・連絡・発表以外に利用しません。

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町1-8-11

錦町ビルディング7F

こども作文コンクール

「ありがとう」感謝の心を、未来へつなぐ。

事務局AZ係

切り取って封筒の宛名としてご利用ください。

※はがれないようにしっかり糊付けをお願いいたします。

応募受付

2023年7月1日(土)～9月15日(金)

※当日消印有効

お問い合わせ

こども作文コンクール事務局 ☎03-5577-3074 (平日10:00～18:00)

注意事項

※応募作品は、自作・未発表のものに限り、連名での応募は認めません。※AIソフトなどを用いて書かれた作文であると発覚した場合には、応募を無効とさせていただきます。※著作権は、読売新聞社に帰属します。応募作品の返却はいたしません。※応募に関する個人情報は、本コンクールの選考作業・連絡・発表以外には利用しません。受賞者には10月下旬ごろ、直接事務局からご連絡いたします。※入賞者の学校名、氏名や入賞作品は、読売新聞および読売KODOMO新聞での掲載、読売新聞社のホームページ、あんしん財団の広報誌とホームページ等で発表する予定です。

①【応募用紙】

※応募者は全員記入してください。

| | | | |
|--------|--------------------------------------|---------|--|
| テーマ | ① 身近なはたらく人へ、ありがとう / ② あこがれの仕事、かなえたい夢 | | |
| 作品タイトル | | | |
| ふりがな | ふりがな | 立 | 学年 |
| 氏名 | 学校名 | 小学校 | 年生 |
| 性別 | 男・女 | 応募のきっかけ | 1. 読売新聞 2. 読売KODOMO新聞 3. Webサイト等 4. 学校等からの案内 5. その他 () |

②【連絡先】

※団体応募の方は記入しないでください。

| | | | |
|--------|-----|----------|---------------|
| ふりがな | | | |
| 自宅住所 | 〒 | 都道 府県 | |
| 日中の連絡先 | () | - | 自宅・携帯・その他 () |

③【団体専用応募用紙】

※学校等を通して応募される方のみ。個人応募の方は送付の必要はありません。

| | | | |
|---------|-----|----------|------|
| ふりがな | | | |
| 学校名・団体名 | 立 | 小学校 | |
| 所在地 | 〒 | 都道 府県 | |
| 連絡先 | () | - | ご担当者 |

応募作品の内訳をご記入ください。

| テーマ | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | 応募人数 合計 |
|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------|
| ① 身近なはたらく人へ、ありがとう | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | |
| ② あこがれの仕事、かなえたい夢 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | |
| 学年別の合計 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |

日本郵便トップ > 手紙を知る・楽しむ > コンクール・コンテスト >



2023^年 6/5(月) ▶ 2023^年 9/15(金) とうじつけしいうゆうこう 当日消印有効



将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、豊かな心を育むことを目的とします。

■主催：日本郵便株式会社

■後援(予定)：文部科学省、公益社団法人全国学校図書館協議会、全国市町村教育委員会連合会、

全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本私立小学校連合会、

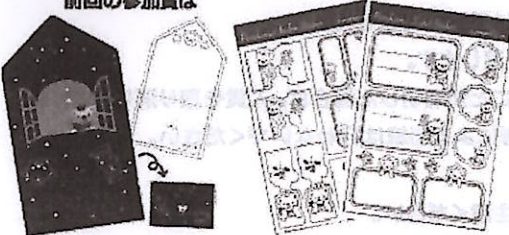
日本私立中学高等学校連合会、全国国公立幼稚園・こども園長会、全日本私立幼稚園連合会、

公益社団法人全国私立保育連盟

品手賞人の去野

お ぼ し ゃ ぜ ん い ん さ ん か し ゃ
応募者全員に参加賞をプレゼント!

前回の参加賞は



小学生以下 お手紙メモ 中学生以上 ステッカーセット

今回の参加賞も到着まで楽しみに!

このページの先頭へ戻る

前回の教師応援賞は



付せん紙4柄セット

とく てい あい て じ ぶ ん たい け ん
特定の相手に自分の体験したことや
 テーマ **かんが った 考えなどを伝える**

●応募部門

●審査基準

はがき作文部門

応募区分

| | |
|----------|----------|
| 小学校1年生の部 | 小学校5年生の部 |
| 小学校2年生の部 | 小学校6年生の部 |
| 小学校3年生の部 | 中学生の部 |
| 小学校4年生の部 | 高校生の部 |

はがき作文部門

・応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

注意事項

- 絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。

絵手紙部門

応募区分

| | |
|--------------|-------|
| 幼児の部 | 中学生の部 |
| 小学校 1～3 年生の部 | 高校生の部 |
| 小学校 4～6 年生の部 | |

絵手紙部門

・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。
 ・絵手紙として創意工夫がある作品。

注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
- 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

●共通審査基準

●応募形式

- 「はがき」「絵手紙」の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

- はがきを用いてください。**
- 大きさ:縦14.0～15.4cm×横9.0～10.7cm
 - 重量:2.0～6.0g ■材質:紙
- ※日本郵便株式会社発行の郵便はがきはこの条件を満たしています。
 ※カラージュ作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。



●応募にあたって

- ①応募作品の諸権利は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ②作品は未発表のものに限ります。
他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品の応募は受け付けません。
なお、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ③作品は本人自身の創作に限ります。本人自身の創作でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。
また、幼児などが文字を書けない場合でも、保護者や指導者による加筆は行わないでください。
審査対象外となります。
- ④以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
 - ・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。
 - ・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)及び絵柄つきのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品。
 - ・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。
 - ・マンガやアニメのキャラクターやネット上の画像、写真など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。
 - ・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。
 - ・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
 - ・原本をコピーした作品。
 - ・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品。
- ⑤著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は応募を受け付けません。
- ⑥1人数点応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(はがき作文部門、絵手紙部門)1点までとします。
- ⑦原則として作品は応募年のものとします。
- ⑧応募作品の返却はいたしません。

●入賞の発表

2023年12月(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

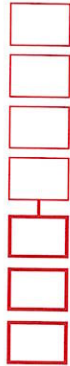
●応募の際の注意点

- すべての作品に記入済みの応募票を貼付してください。
- 応募票に「伝えたい相手」「伝えたいメッセージ」を必ず書いてください。
- 参加賞は、出品票に記載の数量をお送りいたします。参加賞を配布できるよう応募者名を記録し、ご応募ください。応募者名簿をお送りいただく必要はありません。
- 絵画教室、書道教室、学童クラブなどでご応募の皆さんは「その他団体」に含まれます。団体名及び所属学校名を、正式な名称で書いてください。
- 入賞した作品は、日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集、リーフレット、入賞作品展示会において、都道府県名・学校名・学年・氏名とともに掲載させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。
※入選は氏名、都道府県名、学校名、学年等のみ掲載します。

▶ 応募の虎の巻

このページの先頭へ戻る

郵便はがき



縦向き作品の場合

| 第56回 手紙作文コンクール 団体応募票 | | 年齢 | |
|----------------------|---|----|---|
| 出品部門 | <input type="checkbox"/> 小学校1年生 <input type="checkbox"/> 小学校2年生 <input type="checkbox"/> 小学校3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4年生 <input type="checkbox"/> 小学校5年生 <input type="checkbox"/> 小学校6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input checked="" type="checkbox"/> 幼児 <input type="checkbox"/> 小学校1~3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4~6年生 | 年齢 | 5 |
| 伝えた相手 | <input type="checkbox"/> お父さん <input type="checkbox"/> お母さん <input checked="" type="checkbox"/> おじいちゃん <input type="checkbox"/> おばあちゃん <input type="checkbox"/> おともだち <input type="checkbox"/> 先生 <input type="checkbox"/> そのほか() ※不適切な例 故人/物/キャラクター/ペット/有名人/自分自身/不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手 | 学年 | |
| 伝えたメッセージ | かわいい 郵便 太郎 | | |
| 応募者の名前 | ありがな みよし 郵便 太郎 | | |
| 確認事項 | <input checked="" type="checkbox"/> 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 <input checked="" type="checkbox"/> 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。 <input checked="" type="checkbox"/> 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。 <input type="checkbox"/> 学校・幼稚園・保育所 | | |
| 団体種別 | <input type="checkbox"/> その他団体(絵画教室等) <input checked="" type="checkbox"/> ①団体名 キッズお絵かき教室 <input checked="" type="checkbox"/> ②所属学校名 ゆうびんようちえん郵便幼稚園 郵便 東京 四国 区 立 | | |

※団体応募の場合、このはがき(団体応募専用はがき)1枚ずつに切手を貼る必要はありません。作品をまとめて入れる封筒の宛名面に送料分の切手を貼ってご郵送ください。

横向き作品の場合

団体応募票の記入例

記入例：絵手紙部門・幼児の部へ応募の場合

| 第56回 手紙作文コンクール 団体応募票 | | 年齢 | |
|----------------------|---|----|---|
| 出品部門 | <input type="checkbox"/> 小学校1年生 <input type="checkbox"/> 小学校2年生 <input type="checkbox"/> 小学校3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4年生 <input type="checkbox"/> 小学校5年生 <input type="checkbox"/> 小学校6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input checked="" type="checkbox"/> 幼児 <input type="checkbox"/> 小学校1~3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4~6年生 | 年齢 | 5 |
| 伝えた相手 | <input type="checkbox"/> お父さん <input type="checkbox"/> お母さん <input checked="" type="checkbox"/> おじいちゃん <input type="checkbox"/> おばあちゃん <input type="checkbox"/> おともだち <input type="checkbox"/> 先生 <input type="checkbox"/> そのほか() ※不適切な例 故人/物/キャラクター/ペット/有名人/自分自身/不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手 | 学年 | |
| 伝えたメッセージ | かわいい 郵便 太郎 | | |
| 応募者の名前 | ありがな みよし 郵便 太郎 | | |
| 確認事項 | <input checked="" type="checkbox"/> 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 <input checked="" type="checkbox"/> 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。 <input checked="" type="checkbox"/> 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。 <input type="checkbox"/> 学校・幼稚園・保育所 | | |
| 団体種別 | <input type="checkbox"/> その他団体(絵画教室等) <input checked="" type="checkbox"/> ①団体名 キッズお絵かき教室 <input checked="" type="checkbox"/> ②所属学校名 ゆうびんようちえん郵便幼稚園 郵便 東京 四国 区 立 | | |

※「伝えた相手」の不適切な例にご注意ください。

※ご応募の際は、「伝えたメッセージ」を必ずご記入ください。

※「確認事項」の内容をご確認の上、チェックを入れてください。

※その他団体で応募の方は、団体名及び所属学校名を正式名称でご記入ください。

上記の団体応募票が印刷済みの団体応募専用はがきを同封してお送りします。ご希望の団体には必要数を無料で送付させていただきますので、お気軽にコンクール事務局までお問い合わせください。Webからもお申し込みいただけます。



(1)

2023・夏

新聞を讀んで！

第13回

市川市小学生・中学生 新聞感想文コンクール

小学生・中学生の皆さんへ

新聞をより身近に親しんでもらうために「第13回新聞感想文コンクール」を開催します。

新聞にはみなさんの「なぜ?」「どうして?」に答えてくれる記事がたくさん書かれています。

そして何より知識や考える力が必ず身につきます。

『2023年の夏はぜひ新聞を讀んで!感じて!楽しんで!』記事をもとに感じたこと、思ったこと、学んだことなどを文にしてこの用紙に書いて応募してください。

感想文は短くても、どんな内容でもかまいません。

さあ、チャレンジしましょう!

【対象】市川市の

小学4年生・5年生・6年生

中学1年生・2年生・3年生

学年別に3作品を選考

☆市川市長賞

☆市川市教育委員会教育長賞

☆千葉県新聞組合市川支部長賞

入賞者には表彰状及び副賞

(図書カード)を進呈

入賞作品は壁新聞にして各

教室に展示します。

【応募方法】各クラスの先生に提出してください。

【提出締切】9月上旬

応募作品は返却できません。

(個人情報保護は感想文コンクール

にのみ使用させていただきます)

※表彰者のお名前は、新聞や各

学校に配付される壁新聞等

で公表されます。

保護者の皆様へ

新聞を授業に活用することで、お子様方の学習意欲が高まり、積極的な学習態度が身につくことが期待できます。今、家庭や地域での新聞活用にも関心が高まり、「新聞」の力が大きく見直されています。さらに現行の学習指導要領で、小・中学校では全教科・領域において「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を図ることが示されています。

これからは、情報を精査して考えを形成したり、思いや考えを基に創造したりする学習がより重視されます。また、民法の改正により成人年齢が18歳に引き下げられ、これまで以上に小さい時から社会に目を向けていく必要があります。

このように、ますます新聞活用の必要性が高まっている中で、このコンクールは「社会教材として新聞を讀み、社会の課題へ興味を促す」「家族や友達とのコミュニケーションから考えを更に深め、考えたことを自分の言葉で表現する」ことを目的としています。新聞をよく読むことは、これからの時代に必要な読解力と表現力と考える力を育てる、最適な習慣です。4頁に感想文の書き方ポイントを載せてあります。是非、この夏、新聞感想文コンクールに参加するよう、お子様に勧めてください。

【主催】千葉県新聞組合
市川支部
【共催】市川市教育委員会
【後援】市川市